

先見労働管理 10・10 目次

No.1642

特集：先進企業に見るウィズコロナ時代のテレワーク 2

離れていても大切となるコミュニケーションと信頼関係

9月10日号の特集「ウィズコロナから見たテレワークの未来」に続いて、今号では「先進企業に見るウィズコロナ時代のテレワーク」として「TRIPORT」と「大同生命保険」の2社の企業事例を紹介する。合わせて、駅ナカにあるサテライトオフィスの利用レポートも掲載する。

トピックス	◆「副業・兼業促進ガイドライン」を改定 28
	◆2020年度地域別最低賃金が発効 44
データファイル	◆令和元年度「能力開発基本調査」 24
	OFF-JTに支出した費用の平均額は1.9万円 厚生労働省調べ
好評連載	◆判例詳解 [227] 富士通事件 45
	精神的緊張から業務との相当因果関係認める 実践女子大学非常勤講師 清水弥生
	◆我が国の人事・労働管理のルーツを探る・第3部 [19] 52
	江戸時代のサラリーマンの生活 榎木敬
	◆税務相談百例 [229] 56
	年末調整手続きの電子化について 税理士 松岡基子
	◆全国ハローワーク探訪 [737] 60
	地域とともによりよい未来を目指して前進を 徳島・美馬公共職業安定所 森野和人

ニュース	平均額は82万8171円で2年連続減に（厚生労働省・令和2年「民間主要企業夏季一時金妥結状況」）／監督実施事業場の47.3%で違法時間外等（厚労省・令和元年度の監督指導結果）／テレワーク時のセキュリティ確保促す（総務省が中小企業向けに手引き作成）／労働行政「課題山積、しっかり頑張りたい」（新厚労大臣の田村氏が初登庁、抱負述べる）／テレワーク「生産性高い働き方に」（新厚労事務次官の樽見氏が抱負述べる）／今春卒業者の内定取消し174人に（新型コロナで東日本大震災以来の高水準）／来春高卒の求人倍率2.08倍（前年比0.44ポイント減 7月末時点）／大企業が4期ぶりの景況判断指数上昇（内閣府・財務省の法人企業景気予測調査）／変形労働時間制が最も多く実施される（日商・東商の働き方調査）／「出社」と「在宅勤務との組み合わせ」で二極化（NTTデータ経営研究所・テレワーク調査）／労働経済指標 18
労務相談室	年休5日の時季指定付与／入社後3カ月で10日付与した場合の取扱い 58
読者アンケート 63
編集後記 64